

No.	項目	質問	回答
1	公募要領	公募要領内「3 公募参加資格」に大阪府委託役務関係競争入札参加資格の必要の有無について記載はないが、本件の委託業務は入札資格は必要ないという事でよいか。	お見込みのとおりです（記載の公募参加資格をすべて満たしている必要はございません）。
2	公募要領	都合がつかず、説明会の参加ができなかったため、説明会時に提示された資料等があれば、その内容を教えてほしい。	説明会時に用いた資料は別で掲載します。
3	公募要領	選定委員会による審査は令和4年9月下旬頃に開催予定とのことだが、詳細な通知はいつ頃の予定か。	詳細な通知は、応募の受付期間が終了し応募数が確定でき次第となります。 選定委員会による審査は、令和4年9月29日（木）の午後にエディオンアリーナ大阪（大阪府立体育会館）内で開催する予定です。
4	仕様書	本システムの主眼はどこに置いているのか。例えば学校・教育委員会による集計・分析を主とするのか。入力のし易さ、児童が運動を頑張ろうと思わせるようなコンテンツを主とするか。	児童一人ひとりが直接システムにて記録等を入力することで、自動的に集計・分析がシステム内で行われるものであり、学校や教育委員会による集計等の作業を行うものではありません。 本システムは、児童と学校・教育委員会を支援するものであり、各種コンテンツの閲覧や結果に応じた個別最適な学習を日常的に支援するとともに、教員や学校、教育委員会に対してもそれぞれの課題に即した教育の充実に資することを支援することを目的としています。
5	仕様書	全国の平均値は、各実施年度時にe-Stat(*)で公開されている最新データを利用する想定でよいか。 * e-Stat 政府統計の総合窓口：体力・運動能力調査 https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&toukei=00402102&tstat=000001088875	お見込みのとおりです（詳細は共同開発時に協議予定）。なお、スポーツ庁HPにも掲載されますので、併せて確認をすることとなります。

No.	項目	質問	回答
6	仕様書	大阪府や市町村の平均値は、本システムを利用している小学校全体での学年・男女別平均値でよいか。もしくは、本システムを利用していない小学校も含む別途準備された平均値を本システムに取り込む想定なのか。	本システムを利用する小学校全体での学年・男女別平均値となります。 (本システムは、府内公立小学校すべてに参加いただくことを想定したものととなります。)
7	仕様書	体力づくり推進計画（アクションプラン）について、これは学校側がパソコンもしくはタブレット等で入力を行い、結果を確認するものなのか。それとも、集計が終わった後に平均値等を閲覧するものなのか。	子どもたちが入力でき次第、システム上で全体の平均値等の閲覧が可能となることをイメージしています。その内容を踏まえ、学校ごとの様々な課題等に応じた改善策（目標・課題・具体的取組み・検証方法）を計画のうえシステム入力してもらうことを想定しています。
8	仕様書	実施期間（4月～9月）以外の期間（10月～3月）は原則として本システムを利用しない（できない）想定でよいか。	年間を通じて利用することを想定しています。（月によりアクセス数の増減はあると考えます。）
9	仕様書	「各結果はシステム内で閲覧・DL可能とすること」とあるが、DL（ダウンロード）時のファイル形式（PDF、PNGなど）の指定はあるか。	ダウンロードする内容に応じて指定させていただく予定です。
10	仕様書	児童の情報は既に基礎自治体を持っていると思うが、データを再入力することについて代行するなどの考慮は必要なのか。また基礎自治体に対して運用・データ・分析をどのように指示することになるのか。例えば、既に評価データを購入して分析結果を出しているような自治体やそうでない自治体など、基礎自治体の教育委員会によって状況が異なるが、今回のシステム利用については、大阪府で合意形成を取られる形なのか。	児童一人ひとりが直接システムを利用し入力することを想定しています。 本事業は大阪府独自のものであり、令和5年度からの実施を予定しています。システムの利用方法等については、大阪府から各市町村へ説明をします。

No.	項目	質問	回答
11	仕様書	「スマートフォン」の記載があるが、スマートフォンを使って本システムを利用するのはだれなのか。また、どのような利用を想定しているのか。	保護者や児童が自宅等でも利用することを想定しています（各種コンテンツや結果の閲覧等）。
12	仕様書	仕様書(別紙)2頁目について、児童一人ひとりがIDもしくはQRコードでログインできるようにするという点で、学校側がログインするにあたり、こちらも同様に教職員もIDもしくは何らかのコードを使用してログインするという認識でいいのか。	お見込みのとおりです。
13	仕様書	名前やメールアドレスは個人情報の特定に繋がるため取得しないということは、何らかのIDで管理するものと考えているが、大阪府の対象学年は既存の統一されたIDは持っているのか。それとも新たに発行するというのか。	本システム専用のID・パスワード等を用意していただくことを想定しています。
14	仕様書	「対象児童の名前やメールアドレス等、容易に個人の特定につながる情報は取得しないこと」とあるが、個人票を表示・出力する際は、学年・組・出席番号（もしくは、本システムで発行したIDなど）といった情報のみの想定でよいか。また、担任が自クラス児童の入力状況を確認する際、学年・組・出席番号（もしくは、本システムで発行したID）といった情報のみで作業する想定でよいか。	お見込みのとおりです（詳細は共同開発時に協議予定）。
15	仕様書	「サーバー内に保存する個人情報は、当該児童が小学4年生を終える時までとすること」とあるが、個人データ・実技種目・アンケートといった児童が入力したデータは削除するが、集計&分析した結果（個人票は除く）データは残す必要があるか。	個人情報には当たらず、サーバー容量への影響等が少ないデータは残す予定です（詳細は共同開発時に協議予定）。

No.	項目	質問	回答
16	その他	児童以外のシステム利用者（教員、府内市町村教育委員会のご担当者、大阪府教育委員会のご担当者）は一人ひとりメールアドレスを保有しているのか。	府内小学校の教員等、一人ひとりが業務用の個別のメールアドレスを保有しているかは把握しておりません。 （個別の教員に直接メールにて連絡することは想定していません。）
17	その他	今回の委託業務は契約後の保守運用も含めて個人データを保有・管理をするが、ISO/IEC 27001の情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）に関する国際規格の認証取得を必須としていないという事でよいか。	お見込みのとおりです。
18	その他	小学3・4年生を対象とのことだが、学齢を拡大していく構想やスポーツテストだけでなく、スポーツ競技の指導を加えていくなど、領域の拡大の構想はあるか。	現時点においてはございません。